



# 日明小だより

♪生き生きと活気あふれる日明小学校を目指して♪

令和6年2月 6日

10号

校長 肘井千佳

## 防災について考えました「津波想定避難訓練」

1月17日（水）の2校時に津波を想定した避難訓練を行いました。訓練の内容は次の通りです。

- ① 地震を知らせる「緊急地震速報」の放送を聞き、机の下にもぐって頭を守る。（シェークアウト訓練）
- ② 学級毎に運動場に避難する。
- ③ 全員が運動場に避難していることを確認した後、高台の避難場所（日明の湯第二駐車場）に徒歩で避難する。
- ④ 避難場所で全員が避難できていることを確認した後、学校に戻る。

1月1日に発生した「能登半島地震」によって「日明港」にも津波注意報が発令されました。地震や津波の対応、日頃の防災について考えた方も多いと思います。子どもたちには社会の一員として、防災について正しく理解し、行動できる人になってほしいと思っています。

避難訓練では、子どもたちは緊張感をもって、迅速に行動することができました。全校児童が運動場に集合するまでの時間は、これまでの避難訓練の時よりも、1分近く短縮することができ、点呼がスムーズに行えるようにと、子どもたちは黙って次の指示を待っていました。高台の避難場所への移動は、5年生を先頭に素早く開始し6年生が最後尾から支えました。子どもたちの表情は引き締まっていました。防災が自分事になり、避難訓練を通して子どもたちの「防災意識」が高まりました。

さて、私は、高台の避難場所から学校に戻る子どもたちの後ろ姿を見送りながら

### 「実際の津波だったら、次の対応はどうするのか？」

と考えました。今回は、高台に避難するという事にしましたが、実際には避難した後、子どもたちは、どのようにして自宅に戻るのか？保護者の方とどのように連絡をとるのか？等、次の対応が求められます。建物への地震の被害が大きい、津波の到達時間が短い場合は、建物内の高い場所に移動する「垂直避難」が有効かもしれません。地震・津波といっても状況は様々です。いろいろな状況を想定して準備をする必要があると感じました。ご家庭におかれましても、ご家族で避難場所を確認したり、連絡先を伝えたりして災害への備えをお願いいたします。



## 2月1日に「新入生説明会」を行いました。

## 2月2日に「新入生説明会」に行きました。



2月1日（木）に本校で「新入生説明会」を行いました。教室に入った新1年生は、少し不安そうでしたが、クイズに挑戦するころには緊張がほぐれて、元気いっぱいの笑顔になりました。自分の名前を言った後に、1年生が作った、歓迎メッセージの入った「メダル」のプレゼントを先生から受け取って、とても嬉しそうでした。移動の時は、5年生が優しく案内しました。入学式が楽しみです。

2月2日（金）は、思永中学校で「新入生説明会」がありました。思永中学校に入学予定の6年生が参加しました。小学校とは違う学校の雰囲気を感じるとともに、4月から一緒に学ぶ他の小学校の仲間とも出会いました。子どもたちには、中学校入学において「よい準備」をしてほしいと思いました。他の学年の子どもたちも同様に、進級において「よい準備」をしてほしいと思っています。

2月22日（木）は授業参観日です。子どもたちの頑張る姿に会いにきていただくと幸いです。